

じらかい



会報第12号
平成30年1月1日
西条市連合自治会



新年明けましておめでとうございます。皆様方には希望に満ちた輝かしい新春を、健やかに迎えのことに、心からお慶び申し上げます。また、平素より、西条市連合自治会の活動に対しまして、御理解と御協力を賜り心からお礼申し上げます。

近年、人々の意識は多様化し、地域の結束力も弱まってきています。しかし、地域の様々な課題は、住民が協力し合わないとなれば解決が難しいものばかりで、福祉の向上や行政との協働のまちづくりを推進するためには、自治会の果たす役割は、より重要なものになると思われれます。

私たち自治会は、明るく住みよいまちづくりのために、全力をあげて取り組んでまいり所存でございますので、今後とも、一層の御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様の益々のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げまして、新年の御挨拶といたします。

西条市連合自治会 役員一同

★自治会とは★

自治会とは、それぞれの地域における身近な問題を協働で解決し、会員相互の親睦を図りながら、住みよい豊かな地域づくりをめざして活動する自主的な組織で、市内には約550の自治会が組織されています。

私たちが毎日の生活の中で必要な市などからの行政情報の回覧や地域の住民のふれあいの場となる集会所の維持管理、子どもや高齢者の見守り活動、災害に備えた自主防災活動なども行っており、また、夜道を照らす防犯灯の設置・維持管理も自治会でを行っています。

★各自治会ではこんな活動をしています★

主な活動内容（地域によって異なります）	自治会への市の支援制度名称
<ul style="list-style-type: none">○ 道路や溝のごみ拾い、河川の一斉清掃○ ごみステーションの新設・修繕○ 防犯灯の新設・器具取替・維持○ 地域のパトロール、見守り○ 災害時の放送、見回り○ 地域の避難訓練、自主防災活動○ 回覧板・広報紙の配布○ お祭り・盆踊り・運動会○ 集会所の新築・維持管理 など	<ul style="list-style-type: none">○ 地域の一斉清掃に対する支援（担当：環境衛生課）○ ごみステーション設置事業費補助金（担当：環境衛生課）○ 防犯灯補助金（担当：危機管理課）○ 自主防災組織防災機材貸与事業（担当：危機管理課）○ 市報配布報償費（担当：シティプロモーション推進課）○ コミュニティ施設整備事業（担当：市民協働推進課）

★自治会に入るメリットは？★

- 自治会活動に参加することで、幅広い世代の方と知り合い、楽しく、より充実した地域生活をおくることができます。
- 地域や行政・公民館などからのイベントの案内やお知らせなど、暮らしに関わる情報を定期的に入手することができます。
- 大きな災害が起きた時には、地域における助け合い（共助）の力が人命救助や被害の軽減につながり、それは、普段からの住民同士のつながりによって発揮されます。
- ひとりでは解決できない困りごとみんなの力を合わせれば解決できるかもしれません。

★自治会に加入しましょう★

自治会では、地域に住む人々が、よりよい環境のもとで気軽に付き合い、充実した生活が出来るよう、自主的かつ自発的に共同活動を行いながらまちづくりを進めています。

地域での連帯感を高め、安全で明るいまちづくりのために、積極的に自治会に加入しましょう。入会される場合は、お近くの自治会長または自治会役員までお問合せください。



各地域の自治会活動をご紹介します

ハンセン病元患者から学ぶ (飯岡校区連合自治会)

当地区では平成28年に続き昨年7月に国立療養所大島青松園(高松市)を訪問しました。西条市出身の本田、松本両氏と面会し再会を喜んでくれました。高齢でお疲れだったと思われましたが交流の時間を取っていただき幼少の頃、強制的に入園させられた当時の事も詳しく話していただきました。

最後にハンセン病問題を正しく伝え差別や偏見をなくして欲しいと託されました。お二人の切実な願いを一日も早く解消できるよう今後も人権教育に力を入れたいと思います。



周敷神社の大祭宮出しに 獅子舞 (周布地区連合自治会)

平成29年10月16日早朝、周布地区の郷社式周敷神社の秋祭り宮出しが行われ、今回は天神地区獅子舞実行委員会が奉納舞を行い、子供のなぶりこが元気一杯獅子を操り、勇壮な中にも一種和やかに、祭りの先駆けを務めました。吉田地区の徳威神社でも宮出しが行なわれ、終日雨中を練り歩きました。



村誌によると、若者減少で一時跡が絶えていた獅子舞が、昭和44年に本郷地区で復活し年々舞われる様になった記される伝統舞です。現在本郷地区と天神地区で受け継がれています。

村誌によると、若者減少で一時跡が絶えていた獅子舞が、昭和44年に本郷地区で復活し年々舞われる様になった記される伝統舞です。現在本郷地区と天神地区で受け継がれています。

加茂川草刈り事業 盛大に行う (神戸校区連合自治会)

当連合自治会主催で、9月24日に約350人参加のもと加茂川左岸土手の草刈り作業を行い、伸び放題の草を綺麗に刈りました。

近年高齢化で参加者が減っているうえ、作業が広範囲の為、自治会の負担も重くなっています。又、草刈時に2年連続で車の窓ガラス破損事故を自治会が弁償するなど、ボランティア事故補償のあり方に疑問が出ております。

祭りの会場でもある加茂川を綺麗にしたい思いから、これからも続けたいが、事故時の市の支援もお願いしたい次第です。



橘夏祭り大会 (橘校区連合自治会)

橘校区では、『盆踊り大会』を誰もが楽しめる『夏祭り大会』に進化させ、毎年8月の第1土曜日に開催しており、橘校区人口の30%にあたる老若男女約600名が参画・来場し、地域の絆を深めています。

29年度は、吉井校区石田地区の皆さんのご支援をいただき、天正の陣の折、野々市ヶ原で散華した人々の霊を弔う「トンカカはん踊り」を復活させました。

今後も、連合自治会と各種団体が知恵を出し合い振興事業を展開し、活力あふれる“ふるさと橘”を創造してまいります。



伝統芸能トンカカはんの継承 (吉井地区連合自治会)



天正13年四国征伐物語の歌詞の中で「トンカカはん」は、昔から周桑郡内一円で踊っていたと古くから伝え聞きました。「トンカカはん」は、昭和35年の第11回全国民俗芸能大会に出場、県内イベント等で披露するなど保存に努め、現在も石田の郷社、閻岡神社で毎年8月19日の夜に地区の婦人を中心に老若男女、保存会、自治会等で踊り継がれています。

今後も伝統文化を次世代へ引き継ぐため、児童参加の地区運動会や文化祭等で活動を受け、後継者の育成を図りたいと思います。

今後も伝統文化を次世代へ引き継ぐため、児童参加の地区運動会や文化祭等で活動を受け、後継者の育成を図りたいと思います。

原子力保安研修所の見学 (大町校区連合自治会)

平成29年9月23日、当連合自治会主催で、福島第一原子力発電所等の事故を踏まえ、伊方原子力発電所の安全対策の実施状況などを理解するため、31名参加のもと原子力保安研修所の施設見学を実施しました。



まだまだ、原子力発電所に対する不安はありますが、今回の研修により、過去の事故などを踏まえて、安全安定な運転を行うため、日々の訓練による人材育成や技術の継承などへ取り組んでいることについて大変勉強になりました。

第13回楠河夏祭り (楠河地区連合自治会)

平成29年8月5日、楠河小学校運動場において、第13回楠河夏祭りが、楠河夏まつり実行委員会主催(実行委員長：連合自治会長兼楠自治会長)で開催されました。



当日は、フラダンス披露、もち投げ、盆踊り、ひうち太鼓演奏や、楠河小学校PTA、JA楠河女性部、楠河婦人会、道前育成園、東予学園、各団体の方々によるバザー、老人クラブによる輪投げ等があり、大勢の方で賑わいました。

虫祈禱(むしきとう)の行事について (吉岡地区連合自治会)



虫祈禱は、虫が多く発生する夏季に神仏の力によって疫病や虫害から免れようとする祈りの行事で、上市地区では、平成29年7月15日に観念寺、7月16日には宝林寺で虫祈禱が行われました。

観念寺では、15名余りが輪になり鐘や太鼓の音に合わせて念仏を唱え、約千個の玉の数珠を繰って祈禱し、最後に住職により読経と、虫祈禱回向が読み上げられ、虫祈禱が終了します。その後参加者は、お酒を飲みながら地区のことを語りあい、とても良い時間が流れていました。

骨折時の応急処置講習会 (田野地区：田野上方区西自治会)

平成29年10月8日、宮下、古市の住民約40人が田野市原で防災訓練の一環として骨折時の応急措置講習会を行いました。講師は田野上方区西自治会長の福田昭芳さんが務め、災害や事故等により骨折した場合、骨折部を添え木により固定する方法について、説明と実演



を行いました。しかし、添え木になる物がない場合は、写真のように家庭内や身の回りにある物(座布団、新聞、週刊誌等)を代用して骨折部を固定するという内容でした。

10周年記念防災フェスティバル実施 (玉津校区連合自治会)

玉津校区約9,200人の生命財産を守るために自主防災組織が誕生し10年が経過したのを記念して平成29年6月に多くの市民を迎えて、10周年の記念行事を実施致しました。防災の大切さを歌声に乗せて三世代が頑張れるよう、防災音頭の詞が玉津で生まれました。

歌手「大原かずみ」さんの歌声に乗せて、西条市から災害列島に発信され、それが防災の一助になる事を祈ります。玉津校区12の単位自治会が一心同体で頑張った事が何よりの「宝」です。



国安地区敬老会 (国安地区連合自治会)

9月3日、国安小学校体育館で、長年地域に貢献された皆様の長寿と健康をお祝いして、国安地区敬老会が178名参加のもと開催されました。「国安大正琴」「ひうち太鼓」の演奏、「フラファイオマカラプア」「プアナニ」のフラダンス、「楠河民踊教室」の民踊、国安小学校児童のダンスなどを鑑賞しながら楽しいひと時を過ごしていただきました。健康に気をつけていつまでもお元気でいてほしいと思います。



西条で一番遅い夜市 西常盤夜市 (小松地区：西常盤自治会)

秋の気配が感じられる平成29年9月18日に西常盤夜市を開催しました。西常盤夜市は、地域の活性化を目的に自治会と愛護班が企画し、平成28年から実施しています。

この日は、前日の台風の影響が心配されましたが、会場には大勢の家族連れらが参加し大盛況。焼きそばなどを頬張りながら楽しい時間を過ごしました。夜市を地域一体で取り組めたことで、改めて地域の絆の強さを感じました。今後、さらに世代を超えて交流の輪が広がることを期待します。



神拝の地よりご提案申し上げます (神拝校区連合自治会)

市環境衛生課より情報を得たところ、平成20年度から県下11市での1人1日当たりのもえるごみ排出量について、西条市がトップで多く、経費がかかっていることを知り「神拝公民館だより平成29年10月号」に紹介しました。対策案として、生ごみはしっかり水をきり、分別に努め減量するとともに、ごみ袋には自治会、氏名を必ず明記し責任を持って出すこと。神拝校区より率先して、他の連合自治会にも輪を広げることで「ワースト1」を脱しましょう。

★西条市連合自治会の取り組み★

九州北部豪雨被災地へ 義援金をお届けしました

平成29年8月25日に西条市連合自治会が九州北部豪雨の被災地を支援するため、各自治会に呼びかけて募った義援金254万2,678円を市に寄託いたしました。

義援金募集活動にご尽力いただいた会員の皆様、ありがとうございました。



視察研修

期 日 平成29年11月27日(月)～11月28日(火)
視察先 広島県三原市

自治会から20名参加のもと、市民協働の先進的な取り組みを行っている広島県三原市を訪問し、意見交換会を実施しました。

三原市職員とまちづくり戦略検討会議委員から、「三原市市民協働まちづくり推進計画」の経緯や自治会加入促進など貴重なお話を聞くことができ、大変有意義な研修となりました。



新自治会長研修

新たに自治会長に就任した方を対象とした「新自治会長研修」を市内の東部と西部の2箇所で開催しました。

自治会に関する補助制度や防災活動など、自治会長にとって必要な知識を学ぶことができます。内容としております。

(東部)

開催日：平成29年7月20日(木) 19:30～
場 所：西条市役所 庁舎本館5階 大会議室

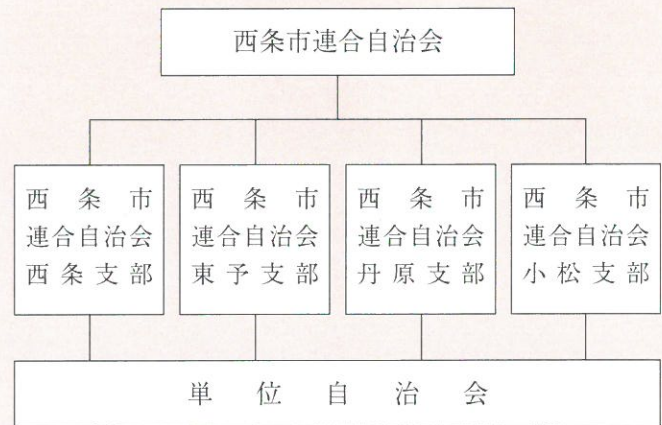
(西部)

開催日：平成29年7月27日(木) 19:30～
場 所：東予総合福祉センター 2階 会議室

『研修内容』

- (1) 自治会について
- (2) 自治会の法人化等について
 - ① 自治会の法人化(認可地縁団体)について
 - ② 個人情報の取り扱いについて
- (3) 自治会に関する補助制度について
 - ① 集会所に関する補助制度について
 - ② 防犯灯に関する補助制度について
 - ③ ごみに関する補助制度について
- (4) 防災について
- (5) 西条市連合自治会役員との意見交換・質問など

組織図



編集後記

会報「じちかい」第12号をお届けします。
広く住民の皆さまにお読みいただき、自治会活動について、ご理解・ご協力を賜われますようお願い申し上げます。

あわせて、この機会に、自治会未加入の皆様も、明るく住みよいふるさとづくりのため、自治会へご加入いただきますようお願いいたします。

<編集>西条市連合自治会広報部

西条市連合自治会事務局(西条市役所市民協働推進課内)

TEL 0897-56-5151(内線2459)